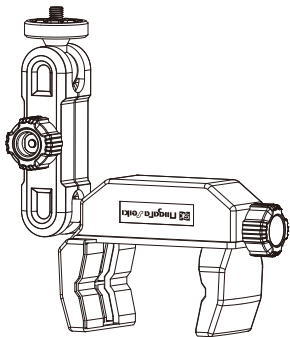
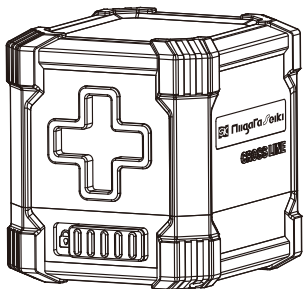


重要：ご使用前にお読みください。



レーザーキューブ

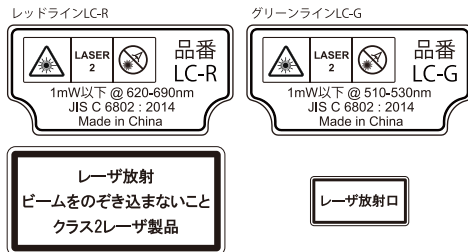
レッドラインLC-R

グリーンラインLC-G

▲安全についてのご案内

レーザーキューブレッドラインLC-R/グリーンラインLC-Gを使用し安全に作業するために、本取扱説明書をよく読み、本書に記載されている指示に従ってください。

レーザーキューブ本体にはレーザーの危険性を示す警告シールが貼られています。下図のシールは剥がしたり傷付けたりしないでください。



▲警告

レーザーキューブレッドラインLC-R/グリーンラインLC-Gはクラス2レーザー製品です。本製品を使用する場合にのみ、レーザーの電源をオンにします。レーザー光を凝視しないでください。

- ・製品ラベルを取り外したり、破ったりしないでください。
- ・レーザーを直接目に放射しないでください。レーザー光は失明のおそれがあります。
- ・子供の周りで本製品を操作したり、子供が本製品を操作できる状況・環境にしないでください。
- ・意図的であるかどうかに関わらず、他者がレーザー光を凝視する可能性がある位置に本製品を置かないでください。
- ・光沢のある反射面を持つ鋼板、ガラス、研磨金属などの反射面には十分気を付けてご使用ください。光沢のある表面は、レーザーを反射させ使用者および周囲の人の目に放射されるおそれがあります。
- ・使用しないときは、必ず電源をオフにしてください。電源をオンにしておくと、誰かが不注意にレーザー光を見つめる危険性が高まります。
- ・このレーザー装置を改造しないでください。これは、有害なレーザー放射の被ばくをもたらす可能性があります。
- ・本製品を修理または分解しないでください。資格を持たない人が本製品を修理しようとすると、重大な傷害が発生することがあります。このレーザー製品に必要な修理は、資格のあるサービス技術者のみが行ってください。

- ・悪天候時の屋外での使用は控えてください。防水、防塵性能はありません。
- ・極端な温度条件下で本製品を設置または保管しないでください。
- ・可燃性の液体、ガス、粉塵などの爆発的な環境では使用しないでください。埃や煙霧が生じる可能性のあるツール内で火花が発生します。
- ・磁気データ媒体や磁気感受性のある機器から離して保管してください。データが破損し、正しく使用できなくなる可能性があります。
- ・装置の補正範囲を超えて使用すると、レーザーは放射されません。
- ・本製品に光学機器を使用すると、非常に危険ですでおやめください。
- ・周囲の人がレーザーを直接見る危険があることを認識してください。
- ・レーザーゴーグルを装着しても目は保護されません。

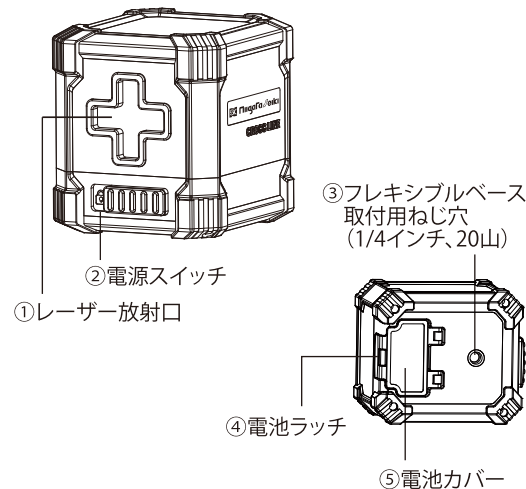
仕様

仕様	
レーザー波長	レッドラインLC-R : 620-690nm グリーンラインLC-G : 510-530nm
レーザー認識距離	レッドラインLC-R : 約8m グリーンラインLC-G : 約16m 室内で壁に放射する場合
レーザー出力	1mW以下 (クラス2レーザー)
ライン精度	±0.8mm / m以内※
レーザー放射角度	約100°
ライン幅	約2mm
自動補正範囲	±4° (4°以上の傾きで放射停止)
使用可能温度	0°C~40°C
保管温度	-10°C~60°C
防水・防塵性能	なし
使用電池	単3アルカリ乾電池2本
推定電池寿命	約20時間 (アルカリ乾電池)
本体外形サイズ	約65×70×70mm (W×D×H)
本体質量	約300g (電池含む)

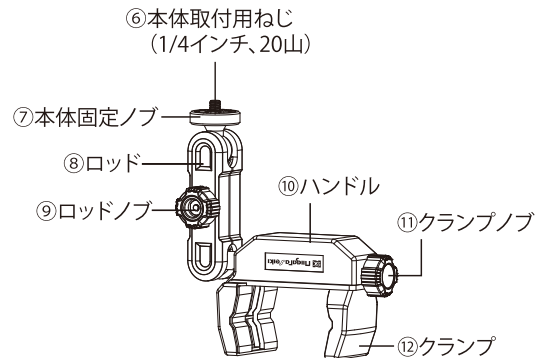
※精度はレーザー認識距離内での使用に限られます。また放射する壁面が下記の場合はライン精度が低下します。透明な表面 (ガラス、水など)、反射する面 (磨かれた金属など) 多孔質表面 (断熱材など)、粗い表面の場合。

各部の名称

本体



フレキシブルベース

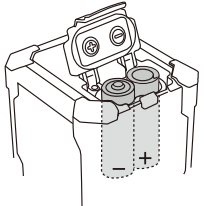


準備

電池の挿入/交換
単3アルカリ乾電池を使用してください。電池カバーは電池ラッチを押すと開きます。電極の向きに注意しカバー内側の金属板の表示に従って付属の電池を挿入してください。

同時にすべての電池を交換してください。同一ブランドの電池のみを使用してください。


注意：
長時間使用しないときは、本体から電池を取り外してください。長時間保管すると電池が腐食して放電することがあります。




使用方法

各部名称はp4をご参照ください。

1. レーザーキューブ本体の使用方法

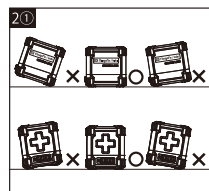
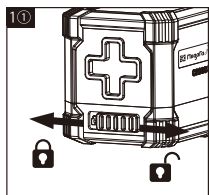
①本体をオンにするには、電源スイッチを"  "側に押します。

警告：
電源をオンにするときは、常に使用者と周囲の人間の目に放射されないよう注意してください。本体を、使用者や、周囲の人の顔に向けてしないでください。

②本体をオフにするには、スイッチを"  "の方向にスライドさせます。

③本体は自動補正機能を搭載しています。本体が水平の±4°以内にある場合、レーザーを放射します。

本体の傾きが±4°を超えるとレーザーは放射されません。



2. フレキシブルベースの使用法

厚さ5cm以下のパイプ、作業台など、さまざまな構造物に固定できます（クランプの最大開口幅は5cmです）。

①クランプノブを締めてクランプをパイプなどの構造物にしっかりと取り付けます。

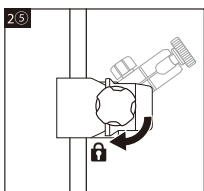
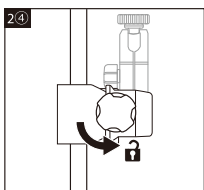
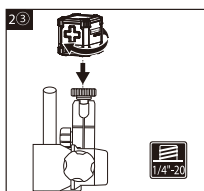
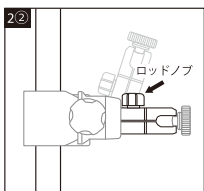
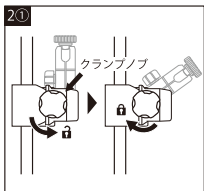
②ロッドノブを緩め、ロッドと本体取付用ノブの位置を調節します。調整後、ロッドノブを締め固定します。

③本体を本体取付用ねじに取り付け後、本体固定ノブをしっかりと締めます。

④ロッドノブを緩め、レーザー光が壁面に放射されるようロッドの向きと本体の水平を調整します。

⑤ロッドノブを再び締めて、固定します。

※調整時、本体を落下させないよう十分に注意してください。



ライン精度(±0.8mm/m)の考え方

ライン精度はレーザー放射口から壁面までの距離によって変わります。

(例) レーザ放射口から壁面まで2mの場合

- ①壁に放射される水平・垂直ラインの倒れは±1.6mm以内となります。
- ②水平ラインの長さ2mに対し左右の端の傾きも±1.6mm以内となります。

※壁に投影される水平ライン幅は約5m

水平・垂直ラインの便利な使い方

- ・壁に絵や写真、アートワークをぶら下げる
- ・壁紙とステンシルワーク
- ・ドアと窓のフレーミング
- ・電気配線と配管の取り付け
- ・壁取り付け具の取り付け
- ・照明の取り付け
- ・塗装などに

メンテナンス

- 本製品の機能を維持するために、常に以下の項目を守ってください。
- ・衝撃、振動、極端な高温または低温の環境に本製品がさらされないようにしてください。
 - ・必ず屋内で保管してください。
 - ・ほこりや液体が付かないよう、常に清潔な柔らかい布で拭いてください。必要に応じて、アルコールや水で布を少し湿らせて拭いてください。
 - ・本製品を分解しないでください。危険な放射線が放出され、人体に影響を及ぼす可能性があります。
 - ・他のレンズをレーザーレンズ部分に付け替えないでください。

トラブルシューティング

現象	原因	対処の方法
レーザー放射が弱い。	電池が消耗している。	新しい電池に交換してください。
レーザーが放射されない。	電池が取り付けられていないか、または電池が消耗している。	新しい電池を取り付けてください。
	本体が4°以上傾いている。	本体を補正範囲内に近づけてください。本体の傾きが±4°を超えるとレーザーは放射されません。

製品保証

購入日から6ヶ月間、材料及び製造上の欠陥に対して本製品を保証します。この期間内に製品の材料及び製造上の欠陥が判明した場合、元の購入価格で返金または交換いたします。

本製品保証を受けるためにお買い上げレシート、領収書は大切に保管してください。

保証期間内で次のような場合には保証は無効となります。

- ①製品を商業目的（一般家庭以外）でのご使用の場合
- ②お買い上げ年月日、お客様名、販売店名の確認ができない場合。あるいは文字を書き替えられた場合。
- ③使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
- ④火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
- ⑤リサイクル業者や、使用者等による再販など、当社の責任範囲を超える場合。

発売元 新潟精機株式会社
〒955-0061 新潟県三条市林町1丁目22番17号
TEL(0256)33-5501(代) FAX(0256)33-5551
URL <http://www.niigataseiki.co.jp>